

「広域予備率のWeb公表に係る開発及び運用・保守の業務委託」に関する質問等

電力広域的運営推進機関

No.	仕様書等該当箇所 (ページ、項目等)	質問	回答
1	①入札説明書 P1 1.競争入札を実施する事項 (6) 入札方法 ②入札説明書添付 (入札書様式)	左記資料①では「～見積もった契約金額の110分の100に相当する金額を入札書に記載すること。」とありますが、資料②では入札金額は消費税及び地方消費税を含む金額とすることとなっております。入札書に記載する金額は税込みか税抜きかどちらにすべきでしょうか。	「②入札説明書添付(入札書様式)」が正となっております。 税込みで記載の上、税込みであることおよび消費税額の明記をお願いいたします。
2	入札仕様書 P7 1(5)契約期間	契約書(案)につきまして、契約形態は、設計開発契約は「請負契約」、運用・保守契約は「準委任契約」を前提として問題ないでしょうか。	契約形態は設計開発契約、運用・保守契約ともに「請負契約」を前提として考えております。
3	入札仕様書 P22 4エ(キ)情報セキュリティインシデント対応	「本システムについて第三者による脆弱性を検査し、把握した脆弱性情報について、対処の要否、可否を判断すること」とあり、ペネトレーションテストを実施しなければならぬと認識しましたが、本テスト分の費用は今回の御見積りに含めることで相違はないでしょうか。 また、ペネトレーションテストの実施時期は、開発期間もしくは保守期間のどちらを想定されておりますでしょうか。	第三者は広域機関で調達するため、ペネトレーションテストは今回見積りに含みません。実施時期は開発期間での実施を考慮しております。
4	入札仕様書 P25 5(3)作業要員に求める資格等の要件	「受注者における遂行責任者は、情報処理の促進に関する法律（昭和45年5月22日法律第90号）に基づき実施される情報処理技術者試験のうちプロジェクトマネージャ試験の合格者又は技術士（情報工学部門又は総合技術監理部門（情報工学を選択科目とする者））の資格を有する。但し、当該資格保有者等と同等の能力を有することが経歴等において明らかなる者については、これを認める。」とありますが、PMP(プロジェクトマネージャプロフェッショナル)の資格保有者は下線部に該当すると考えて宜しいでしょうか。	該当いたします。
5	入札仕様書 P26 ※部分	資料内記載の「(別紙2) 調達する作業内容ごとの人材に関する要求要件(参考)」は添付されていないようですので、ご送付願います。	人材に関する要求要件に関しましては、「入札仕様書P.25～26(3) 作業要員に求める資格等の要件」を満たしていただくようお願いいたします。 「(別紙2) 調達する作業内容ごとの人材に関する要求要件(参考)」は入札説明会参加者に参考として別途送付いたします。
6	入札仕様書 P16 (工) 情報システムの現況確認支援	「受注者は、業務開始時及び完了時、広域機関の実施する現況確認を広域機関の指示に基づき、情報システムの現況の確認(以下、「現況確認」という。)を支援する。また、受注者は、現況確認支援の実施実績を証跡として作成し、現況確認結果報告書を提出する。とありますが、「業務開始時」と「完了時」とは、具体的にどのタイミングを指しているかご教授ください(24時間365日稼働するため、一度稼働したら止めない運用と理解しております)。	各委託の最初と最後を想定しております。 2022/3下旬を初回とし、毎年の保守契約の開始時(4月)と完了時(3月)に現況確認を実施いたします。

No.	仕様書等該当箇所 (ページ、項目等)	質問	回答
7	入札仕様書 P16 (工) 情報システムの現況確認支援	「受注者は、業務開始時及び完了時、広域機関の実施する現況確認を広域機関の指示に基づき、情報システムの現況の確認(以下、「現況確認」という。)を支援する。また、受注者は、現況確認支援の実績を証跡として作成し、現況確認結果報告書を提出する。とありますが、現況確認結果報告書の内容について、最低限必須となる内容などございましたらご教授ください。	現況確認は資産管理を目的としております。 広域機関の資産となるソフトウェアなどがありましたら、それを提示していただくことを想定しております。詳細はNo.8にも記載いたしました管理簿のテンプレートをご確認ください。
8	入札仕様書 P16 (工) 情報システムの現況確認支援	「受注者は、現況確認の結果、管理簿等と情報システムの現況との間の差異がみられる場合は、運用実施要領に定める変更管理方法に従い、差異を解消する。」とありますが、「管理簿等」は具体的にはどのような帳簿を想定しているか、また、具体的にどのような差異を管理することを想定しているか内容のイメージがございましたらご教授ください。	既存システムの管理簿のテンプレートを入札説明会参加者に参考として別途送付いたします。本管理簿を毎年の保守契約の開始時と完了時に確認し、差異があったら修正することを想定しております。
9	入札仕様書 P28 (イ) プロジェクト管理要領	「広域期間が承認したプロジェクト管理要領」について、一般的な記載内容など参考になる資料などがありましたらご教授ください。	入札仕様書p19～22の「エ 工程管理に係る作業の内容」に関して記載をお願いいたします。 既存システムではプロジェクト計画書に記載しておりますので、参考として入札説明会参加者に別途送付いたします。
10	入札仕様書 要件定義書	運用・保守に関して、入札仕様書と要件定義書のそれぞれに記載されていますが、位置付けの違いなどございましたらご教授ください。 (例えば、要件定義書のみに記載されている内容は、より具体的な要望として優先度が高いなどありますでしょうか)	入札説明書には実施いただく作業を、要件定義書は具体的な要望を主に記載しておりますが、優先度等はございません。評価項目一覧に沿って技術点を採点いたします。
11	要件定義書 P46 ウ.運用サポート業務	ヘルプデスク業務は、システム利用者から直接問い合わせをいただく認識で相違ないでしょうか。 もしくは、OCTTO様からの問い合わせいただく形でしょうか。	システム利用者からの問い合わせを直接メール等でヘルプデスクが受領し、対応いただくことを想定しております。その際、広域機関との協議が必要な事項等ありましたら連絡いただくことになることになります。 広域機関からの問い合わせに関しても、発生しましたら回答をお願いいたします。